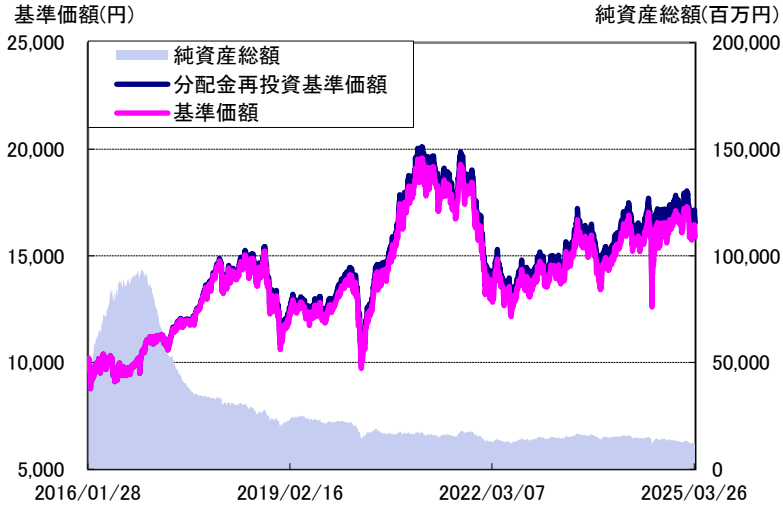
未来変革日本株ファンド

愛称：挑戦者たち

追加型投信／国内／株式
2025年3月31日基準

運用実績

運用実績の推移



（設定日：2016年1月29日）
基準価額は1万口当たり・信託報酬控除後の価額です。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。
分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。
分配金再投資基準価額＝前日分配金再投資基準価額×（当日基準価額÷前日基準価額）（※決算日の当日基準価額は税引前分配金込み）
基準価額は設定日前日を10,000円として計算しています。
上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

基準価額・純資産総額

基準価額	15,879 円
純資産総額	11,998 百万円

※ 基準価額は1万口当たり。

ポートフォリオ構成

株式現物	91.78%
現金等	8.22%
合計	100.00%

株式先物	5.99%
株式実質組入（株式現物＋株式先物）	97.77%

※1 組入比率は純資産総額に対する割合です。
※2 現金等の中には未払金等が含まれるため、比率が一時的にマイナスとなる場合があります。

分配金実績（税引前）※直近3年分

第13期（2022.04.26）	0	円
第14期（2022.10.26）	0	円
第15期（2023.04.26）	20	円
第16期（2023.10.26）	35	円
第17期（2024.04.26）	65	円
第18期（2024.10.28）	45	円
設定来累計分配金	575	円

※1 分配金は1万口当たり。
※2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
※3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

騰落率（税引前分配金再投資）

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	2年	3年
0.11%	-5.45%	-1.07%	-5.39%	14.28%	12.09%

※1 騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。
※2 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。
※3 各期間は、基準日から過去に遡っています。

組入上位10業種

No.	業種	組入比率(%)
1	情報・通信業	37.9
2	サービス業	17.9
3	電気機器	8.7
4	不動産業	7.7
5	証券、商品先物取引業	4.6
6	精密機器	4.3
7	医薬品	3.4
8	銀行業	2.5
9	保険業	2.1
10	小売業	1.1

※1 組入比率は純資産総額に対する割合です。
※2 業種は東証33業種分類によるものです。

組入上位10銘柄

（組入銘柄数　106 ）

No.	銘柄	業種	組入比率(%)
1	GENDA	サービス業	5.3
2	SCSK	情報・通信業	4.2
3	ソニーグループ	電気機器	4.2
4	パーク24	不動産業	3.9
5	SBIホールディングス	証券、商品先物取引業	3.8
6	GMOインターネットグループ	情報・通信業	3.7
7	Sansan	情報・通信業	3.4
8	朝日インテック	精密機器	3.4
9	ペプチドリーム	医薬品	3.3
10	メドレー	情報・通信業	3.2

※1 組入比率は純資産総額に対する割合です。
※2 業種は東証33業種分類によるものです。

※当資料中の各数値については、表示桁未満の数値がある場合、四捨五入して表示しています。

※ 当資料は7枚ものです。
※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

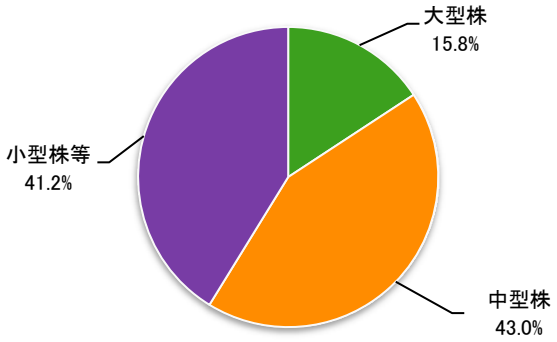
アセットマネジメントOne

未来変革日本株ファンド

愛称：挑戦者たち

2025年3月31日基準

規模別構成比



※1 組入比率は有価証券評価額に対する割合です。
※2 TOPIXニューインデックスの分類をもとに算出しています。（TOPIX構成銘柄の内、時価総額と流動性が高い上位100銘柄を「大型株」、大型株に次いで時価総額と流動性が高い上位400銘柄を「中型株」とし、大型株・中型株に含まれない当ファンドの保有銘柄を「小型株等」としています。）

マーケット動向とファンドの動き

3月の国内株式市場は下落しました（TOPIX：▲0.87%、日経平均株価：▲4.14%）。

前半の株式市場は小幅に上昇しました。米国によるカナダやメキシコに対しての関税発動や、トランプ米大統領が米景気後退の可能性を否定しなかったことを受けて米国株が調整色を強め、日本株も一時大幅下落となりましたが、その後は春闘で大幅な賃上げとなる見通しが確認されたことや、米物価指標の伸び率が市場想定を下回ったことなどが安心材料となり、値を戻す展開となりました。下旬は下落しました。4月に公表予定の相互関税が柔軟性のあるものになるとのトランプ米大統領の発言を受けて、株価は一時回復基調となりましたが、輸入車に対する自動車関税が例外なく発動されることとなり、再び関税政策の不透明感が意識され米景気減速懸念が強まる展開となりました。期末の配当落ちの影響もあり、日経平均株価は36,000円を割って月末を迎えました。
東証33業種別指数では、33業種中15業種が上昇しました。鉱業、保険業、不動産業などが騰落率上位となり、一方で、海運業、その他製品、サービス業などが騰落率下位となりました。

当ファンドでは、このような相場サイクルの局面を踏まえ、エントリーポイントを探りながら慎重に運用を行いました。

今後のマーケットの見通しと運用方針

当ファンドは、価値をつくる事業家に注目しています。

事業法人向けの領域では、産業構造をつくりかえるタイプの事業に注目しています。医療、小売、金融や製造業といった産業から、エネルギーやコモディティ、農林水産業などまで、観察をすすめています。なかなか変わらないとされていたり、冷ややかな目でみられてきた産業でも、変化の胎動をみいだし、投資機会として参ります。
個々人の生活領域では、上記に加え、幸せをつくりだす事業に注目しています。スポーツ、食、クリエイター、ソロプレナーに関心を払っています。なかなか業績を予想しづらいとされていたり、規模が小さいことでみすごされてきた仕事でも、こちらでひと工夫して、投資機会を見出して参ります。

いずれの領域でも、「課題をデリート（解消）すること」、「価値をクリエイト（創造）すること」、双方に期待しています。

上記のような事業の話とは別のお話で、経営手法についても着目ポイントがあります。いくつか挙げますと、M&Aによる成長、LTV(ライフタイムバリュー)を重視する経営、海外での事業展開、研究開発型の経営などです。こうした取り組みは、教科書通りのものさしでは評価しづらいものです。ユニークなものは、ディスカウントをされがちなものです。それに、所謂コンプス（競合他社）と比較しづらいことも一因かもしれません。このような場合には、既成のものさしを一旦よこにおき、実態を観察し、フェアバリューを探求します。

IPO（新規公開）に際しては、所謂親引けや関心の表明といった手法など、最適な参加方法を工夫して参ります。

当ファンドは、事業家の言動をできるだけストレートにポートフォリオで表現するよう心がけております。当ファンド自身も、外には環境に対応し、内には使命感を保ち、常に受益者にむきあう、そのようなスタンスで臨みます。受益者各位の財産を増やすことができますよう最善を尽くします。

※上記のマーケット動向と当ファンドの動きは、過去の実績であり将来の運用成果等をお約束するものではありません。また、見通しと運用方針は、作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等により当該運用方針が変更される場合があります。

※ 当資料は7枚ものです。
※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

Asset Management One　アセットマネジメントOne

未来変革日本株ファンド

愛称：挑戦者たち

2025年3月31日基準

組入銘柄個別コメント

【企業名】dely

「BE THE SUN」をビジョンに、「世界を照らす発明を続ける」をミッションに掲げる企業です。

それぞれ 「太陽のように熱い情熱を燃やし、世界に大きなインパクトを与える存在になろう。世界をより明るく、楽しく、平和に、誰もが幸せで笑顔溢れる場所にしよう。」との理念を、「会社経営や連続的な事業作りを通じて、世界の幸せの最大化と悲しみの最小化に絶えず挑戦する」との使命感を意味しています。

同社のクラシル経済圏は、巨大市場のマーケティング費用及び採用コストの効率化とユーザーへの還元を両立させる可能性を有しているものと考えられます。

この経済圏は、クラシル（料理レシピ動画サービス）の認知度やクラシル・クラシルリワードのユーザー基盤を活かした事業領域の展開により、拡張を続けており、今後も有機的な成長性に魅力があるものとみています。

例えば、メディア領域で確立されたユーザー基盤を活かし、購買領域やHR（人事）領域へ事業を拡張しています。今後、上場後の成長を通じて、その拡張性をものにすることを期待しています。

財務面では、成長と収益とを高い水準で兼ね備えている点を評価しています。強い財務体質、株主構成を背景に、一株当たりの価値を複利成長させており、この点で魅力があるものとみています。

以上に加え、同社のM&A機能にも注目しています。上場前の取り組みですでに成功事例があることから、今後ともM&Aを活用した事例に注視していきます。

上場後の、同社の成長に期待しています。

※組入銘柄個別コメントは情報提供を目的とするものであり、個別銘柄の売買を推奨するものではありません。

※ 当資料は7枚ものです。
※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

Asset Management One　アセットマネジメントOne

未来変革日本株ファンド

愛称：挑戦者たち

2025年3月31日基準

ファンドの特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。

○ 各種産業において、未来を変革すると考えられるイノベーションの創出やその支援を行うと考えられる日本企業の株式を主要投資対象とします。

○ 銘柄選定にあたっては、今後高い成長性が期待できる銘柄を中心に投資します。
株式の組入比率は原則として高位を保ちますが、株式市場の下落リスクが高いと考えられる場合等には、一時的に実質株式組入比率(※)を下げる場合があります。
(※)実質株式組入比率とは、現物株式と株価指数先物取引を合計した組入比率をいいます。

○ 年2回決算を行います。
毎年4月および10月の各26日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。

※ 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※ 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

主な投資リスクと費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
また、投資信託は預貯金と異なります。

なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。その他の留意点など、くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

○ 株価変動リスク…… 当ファンドは、株式に投資をしますので、株式市場の変動により基準価額が上下します。また、中小型株式等にも投資をしますので、基準価額が大きく下がる場合があります。

○ 個別銘柄選択リスク…… 当ファンドは、個別銘柄の選択による投資を行いますので、株式市場全体の動向から乖離することがあり、株式市場が上昇する場合でも当ファンドの基準価額は下がる場合があります。

○ 流動性リスク…… 当ファンドにおいて有価証券等を売却または取得する際に、市場規模、取引量、取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合には、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないことや、値動きが大きくなることがあり、基準価額に影響をおよぼす可能性があります。

○ 信用リスク…… 当ファンドが投資する株式の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には、株式の価格が下落したりその価値がなくなることがあり、基準価額が下がる要因となります。

当ファンドへの投資に伴う主な費用は購入時手数料、信託報酬などです。
費用の詳細につきましては、当資料中の「ファンドの費用」および投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※ 当資料は7枚ものです。
※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

Asset Management One アセットマネジメントOne

未来変革日本株ファンド

愛称：挑戦者たち

2025年3月31日基準

お申込みメモ(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)	
購入単位	販売会社が定める単位（当初元本1口＝1円）
購入価額	購入申込受付日の基準価額（基準価額は1万口当たりで表示しています。）
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として営業日の午後3時30分までに販売会社が受付けたものを当日分のお申込みとします。 なお、販売会社によっては異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。
信託期間	2046年4月26日まで（2016年1月29日設定）
繰上償還	次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了（繰上償還）することがあります。 ・信託契約を解約することが受益者のために有利であると認める場合 ・受益権口数が10億口を下回ることとなった場合 ・やむを得ない事情が発生した場合
決算日	毎年4月および10月の各26日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年2回の毎決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。 ※お申込コースには、「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」があります。ただし、販売会社によっては、どちらか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳細は販売会社までお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA）の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となることがあります。

ファンドの費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)	
以下の手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。 ※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。	
●投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入価額に、3.3%（税抜3.0%）を上限として、販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額となります。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。
●投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用 （信託報酬）	ファンドの日々の純資産総額に対して年率1.584%（税抜1.44%）
その他の費用・手数料	その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を信託財産からご負担いただきます。 ・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用　等 ※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※ 当資料は7枚ものです。
※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

Asset Management One　アセットマネジメントOne

未来変革日本株ファンド

愛称：挑戦者たち

2025年3月31日基準

投資信託ご購入の注意

投資信託は、

① 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。

② 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。

③ 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取扱いについてのご注意

○ 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成した販売用資料です。

○ お申込みに際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

○ 当ファンドは、株式等の値動きのある有価証券に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

○ 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

○ 当資料における内容は作成時点（2025年4月9日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

◆収益分配金に関する留意事項◆

○収益分配は、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。))を超えて行われる場合があります。したがって、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

○受益者の個別元本の状況によっては、分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本のことで、受益者毎に異なります。

○分配金は純資産総額から支払われます。このため、分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に分配金の支払いを行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。

◆委託会社およびファンドの関係法人◆

＜委託会社＞アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第324号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

＜受託会社＞みずほ信託銀行株式会社

＜販売会社＞販売会社一覧をご覧ください

◆委託会社の照会先◆

アセットマネジメントOne株式会社
コールセンター　0120-104-694
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）
ホームページ　URL https://www.am-one.co.jp/

販売会社(お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください)

○印は協会への加入を意味します。　2025年4月9日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
三菱UFJ　eスマート証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第61号	○	○	○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第44号	○		○	○	
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第67号	○	○	○		
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者　近畿財務局長（金商）第15号	○	○	○		
みずほ証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第94号	○	○	○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○	
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者　東北財務局長（金商）第36号	○				
moomoo証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第3335号	○	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第164号	○		○		
水戸証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第181号	○	○			
三豊証券株式会社	金融商品取引業者　四国財務局長（金商）第7号	○				
野村證券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○	※1

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。
また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

＜備考欄について＞

※1　新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。

※2　備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。

※3　備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

（原則、金融機関コード順）

※ 当資料は7枚ものです。

Asset Management One　アセットマネジメントOne

未来変革日本株ファンド

愛称：挑戦者たち

2025年3月31日基準

販売会社(お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください)

以下は取次販売会社または金融商品仲介による販売会社です。　2025年4月9日現在

○印は協会への加入を意味します。

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
株式会社SBI新生銀行（委託金融商品取引業者　株式会社SBI証券）	登録金融機関　関東財務局長（登金）第10号	○		○		
株式会社イオン銀行（委託金融商品取引業者　マネックス証券株式会社）	登録金融機関　関東財務局長（登金）第633号	○				
株式会社SBI新生銀行（委託金融商品取引業者　マネックス証券株式会社）	登録金融機関　関東財務局長（登金）第10号	○		○		

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。
また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。
＜備考欄について＞
※1　新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。
※2　備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。
※3　備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。　（原則、金融機関コード順）

※ 当資料は7枚ものです。
※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

Asset Management One　アセットマネジメントOne